

Weekly Report



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016~2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日
幹事 長：八木沢幹夫
副幹事 長：関谷 俊征
広報委員 長：星野 一郎
例会 日：毎週木曜日PM12:30~
会場：ビルトイン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1765回例会

～ロータリー財団月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年11月24日(木) 曇り 第18回

司 会：中野健二会場委員

ゲ ス ト：名古屋栄RC 北白川書房代表取締役 種村桂介さん

副会長挨拶

市岡正蔵副会長

先週は台北延平RCの皆様28名、福岡西RCの皆様9名を迎えまして、盛大にボジョレーヌーボ例会を開催し、台北延平RCとの姉妹提携調印式も無事終了いたしました。名古屋瑞穂RCメンバーを合わせると約90名の皆様か、ボジョレー赤ワインを着に乾杯・乾杯・親睦を深められたことと思います。



また、二次会も盛り上がり、名古屋瑞穂RC中堅メンバーによるカラオケパフォーマンスは好評で、台北延平RCの皆様は、すかさず動画を撮っていました。この先この動画がどのように使われるかが楽しみです。もちろん福岡西RCの皆様も参加され、親睦を深めたことは言うまでもありません。会員同士楽しい会話もあり、親睦はこういう場所で作られて深まる事を痛感いたしました。皆様お疲れさまでした。

台北延平RC会員23名との日帰り観光は、八木沢会長をはじめ、国際奉仕委員会のメンバー5名で接待しました。午前中は、トヨタ博物館見学と、東山スカイタワーの標高180mに位置する展望室から名古屋市内の眺望を360°のパノラマで見ました。私は市内在住ですが、どちらも初めて行きました。私と同じような方がいないかと思い、「台北在住の皆様は台北101に登ったことがありますか」と質問したところ、登っていないという意見が大半でした。灯台下暗し、どこの国も同じだなと感じ、少し安心しました。

昼食をとり、午後からは名古屋城本丸御殿の見学です。名古屋城築城にあたって徳川家康は、土木工事を加藤清正をはじめ多くの大名に命じました。建築工事は建築家の小堀遠州と頭領に中井正清を命じました。慶長17年(1612年)にほぼ完成し、尾張徳川家の居城として栄えていましたが、昭和20年の空襲によって焼失しました。

私は商業建築の企画・管理を業としています。天守閣並びに本丸御殿は、文献・実測図・壁画など豊富な資料が残されており、本丸御殿は忠実に復元されています。今回は現在公開中の玄関・対面所・表書院を見学してきました。木曾檜を惜しげもなく使用した内装・格天井・建具・壁面・随所にある飾り金物が、部屋の威厳を高めています。また屋根は日

本古来の伝統手法の杉板・竹釘で葺独特の造形美を創り出します。やはり本物のこけら葺は素晴らしいです。名古屋城本丸御殿の木造建築は勉強になります。観光というより、この設計をされた小堀遠州のディテールを観察してきました。

世界では、すでに木造のタワー建築が作られています。老朽化した天守閣を、日本の伝統文化である木造建築で復元できれば最高です。台北延平RCの皆様におかれましても以前、本丸御殿建築にあたって、多額寄付されています。日本の伝統文化に対する想いはきっと同じだと思います。

最後に、来年3月の台北延平RC40周年記念式典には、たくさん来てくださいとオファーがありました。特に新会員の皆様よろしくお願ひします。間違いなく親睦が築けます。

ニコボックス

森裕之委員

・元会員・嶺木一夫は、去る十月二十五日、死去いたしました。生前のご厚誼を感謝申し上げるとともに、通夜、葬儀及び弔電など、お悔やみのことばを皆様から賜り、厚く御礼申し上げます。

名古屋南RC 嶺木 昌行さん

・この度は、嶺木一夫の葬儀に御会葬いただき、ありがとうございます。加納 裕さん

・父・甲子雄、11月15日叙位階により「正六位」に叙せられました。大変栄誉なことと思っております。又、本日、父・甲子雄の「お別れの会」を東海税理士会の主催で催していただきます。その為、例会後「お別れの会」に出席します。稲葉 徹さん

・先日、知事表彰を頂きました。県庁の講堂に初めて行きました。関谷 俊征さん

・11月22日は私の誕生日でした。遂に平均寿命に達しました。今後は余生です。森 恒夫さん

・妻の誕生日には素敵な花をありがとうございました。亀井 直人さん
・11月4日は妻の誕生日でした。ピンクの胡蝶蘭を頂き、大変喜んでいました。市岡 正蔵さん

・田中宏国際委員長さん、先日は台北延平RCをお迎えして、いろいろとご活躍頂き有難うございました。お陰様で皆さん喜んで帰国されました。心からご慰労申し上げます。野崎 洋二さん

・先週は、台北延平RC来訪で皆さんいろいろご協力頂き、ありがとうございました。湯澤 信雄さん

・先週の台北延平RC来訪にあたり、皆様から多大な協力を賜り厚く御礼申し上げます。台湾の皆様は大変喜んで帰国されました。田中 宏さん

- ・先週のボジョレーヌーボ例会、皆様お疲れ様でした。**鈴木 淑久さん**
- ・22万トンの豪華客船に乗ってカリブ海クルーズに行ってきた。大変良かった!! **伊藤 豪さん**
- ・今月14日にひ孫が生まれました。それも男の子でした。万々歳です。**平野哲始郎さん**
- ・風邪ひいて寝たきり老人です。今日から徘徊老人です。**内田 久利さん**
- ・今年もあと1ヶ月ぐらい。欠席が多くてご迷惑おかけしています。年末に向けて健康に留意して過ごしましょう! **鶴田 浩さん**
- ・久しぶりの出席です。**森 裕之さん**

出席報告

森裕之委員

会員65名 出席43名 (出席計算人数45名)

出席率 79.6% 11月17日は補填により 90.4%

幹事報告

関谷俊征幹事

- ・本日、指名委員会の第一部を13:40からヒルトン名古屋4階「梅の間」にて、第二部を18:00から蓬莱軒「神宮店」にて行います。
- ・12月1日(木)第6回理事会をヒルトン名古屋4階「藤の間」にて行います。

11月誕生日おめでとう

森 恒夫さん

嶺木一夫さん会葬の御礼

加納裕さん

この度は嶺木一夫の会葬にご参列頂き有難うございました。37年間の思い出が詰まった名古屋瑞穂RCの皆様にご列席頂き、本人も喜んでと思います。本人の希望で家族と社員と当クラブの会員のみで葬儀を行いました。また、弔電も数多く頂きましたこと、改めて御礼とさせていただきます。



卓話

名古屋栄RC 北白川書房代表取締役 種村桂介さん

そばの話あれこれ

名古屋瑞穂RCは名古屋栄RCの10年先輩で、近藤パストガバナーもいらっしゃるので、緊張しております。ロータリーは若い会員にとって、人生の大先輩と同じ会場で語り合える素晴らしい組織だと思います。

文春文庫から出版された「そばと私」という本を紹介させていただきます。「季刊新そば」誌55年の歴史の中で、いろんな方に書いて頂いたエッセイ67編をまとめた本です。

そばは日本の伝統民族食であります。世界で一番そばを食べている国はロシアです。意外なこの事実を、私は「季刊新そば」誌の二代目編集長になるまで知りませんでした。ロシアは年間100万トン、世界の9割のそばを生産しています。日本の場合は2万トンを生産し、9万トンを輸入しています。

ロシアではそばをグレーシカカーシャという「そば粥」にして食べます。ロシア軍の朝食はライ麦パンかそば粥で、ナポレオンを撤退させた名将スヴォロフが栄養が高いそばを兵隊食として採用しました。「蕎麦粥我らが血を分けた母なり、ライ麦パンは我らが血を分けた父なり。」というロシアの格言もあり、馬鈴薯を加えたこの3つは日本人にとっての

米に相当する主食の役割をしています。そば粥はモスクワのスーパーなどでも売っていて、なかなか美味しいです。そばは他にもウォッカの原料になりますし、そばの蜂蜜は身体に良いとされます。

十字軍が遠征先のイスラム圏からそばの実を持ち帰り、一大産地となったブルターニュがあるフランスでは、街角に多くのクレープ屋台があります。フランス人はそば粉が多ければ多いほどクレープは美味しいと言い、そのクレープを自慢に思っています。そば粉のクレープを食べると、小麦粉のクレープが物足りなくなるようです。東京へ出張する予定がありましたら、神楽坂にクレープ専門店「ブルターニュ」があるので訪れてみてください。こちらのクレープはブルターニュ地方のそば粉がきちんと入っています。フランス人の経営する話題の美味しいお店です。

また、淀川長治さんによれば、「日本海に面したあたりの黒ずんだ冬の海が白波を散らしている海ばたの食事処でのそばの一杯は、おいしい以上にその店の人情がしみている。」ということです。

さて、話は変わりますが、ざるそばは茹であげで1人前200gあると少し多いと感じます。日本で一番量の少ない店では80gのざるそばを出すお店もありました。このそば店は昭和40年代に富山出身の方が始めた店で、日本で初めて全席禁煙を始めたことでも知られ、一世を風靡しました。普通のざるそばのように盛られておらず、バーコードのようにバラバラと乗っています。私が初めて行った時は、タクシーの運転手さんにおいしいけど量が少ないからやめた方がいいと言われたほどです。江戸っ子は量が少なくても美味しいものが食べられれば良いという気風を反映していると思います。

私は、日本でもっともっと蕎麦を栽培して、健康食として更に食されるようになったらと思っています。文藝春秋から出版の「そばと私」を40冊持ってきましたので、お読みいただければと思います。



例会のご案内

■今週の卓話 12月1日(木)

卓話者：ロータリー財団委員会 副委員長 櫻井繁さん

テーマ：ロータリー財団100周年を迎えて

■次週の行事 12月8日(木) クリスマス家族会

場所：ヒルトン名古屋4階「竹の間」

時間：18:00~20:00

■次々週行事 12月15日(木) 第3回クラブフォーラム